

令和5年度 県立多賀高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な説明により達成されていることが伝わりました。今後もより良い学校づくりに向け取り組んでいただきたい。 ・多岐に渡り、重点目標を立て分析されている。 ・しっかりと自己評価されている。 ・引き続き継続いただければと思います。 ・四大の「一般入試」にはこだわらなくてもよいのではないか。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・自己目標に対応するためそれぞれの先生に落とし込みをされており、一生懸命の裏返しも現れており、素晴らしいです。 ・しっかりと自己評価されている。 ・引き続き継続していただければと思います。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している <input type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒を見ており寄り添う対応もされている。課題は課題として向き合っていると感じられる。 ・引き続き継続していただければと思います。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input type="radio"/> A 適切である <input checked="" type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態、学校の課題に対してしっかり取り組んでいると感じました。 ・どうすべきか、より良さを考え対応をされている。 ・時代に合わせて柔軟に対応されている。 ・課題の多様化、複雑化が進む中で、人的リソースが足りないことで対応しきれないことも出てきていることは理解できる。大変な状況の中で、よく対応されていると思います。 ・四大の「一般入試」にはこだわらなくてもよいのではないか。

別紙様式3 (高)

<p>5. 生徒の人間力向上のために、学校の体制や教員の取組が適正になされている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A 適正である <input type="radio"/> B おおむね適正である <input type="radio"/> C あまり適正ではない <input type="radio"/> D 適正でない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態をしっかりととらえ、今後も生徒の人間力向上に向けて取り組んでいただきたい。 ・雑務も積極的に取り組んでいるのがわかりました。時間をたくさん学務に作ってらっしゃる先生方に感謝です。 ・引き続き継続していただければと思います。 ・小論文の指導を全職員で行うこと、生徒のルールをどんどん変えても生徒が落ち着いていること等、校長のリーダーシップのもと、連携が取れていると感じました。
---	--	--

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。